

## II. 航空システム

項番	業務カテゴリ	業務コード	変更要望内容	検討状況
1	航空輸出入共通業務	MMA	見本持出先欄がローマ字での入力となっているため、日本語入力可能に変更してほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
2	航空輸出貨物関連業務	AHV	AHVをする際、SPCの情報について自動入力されるようにしてほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
3	航空輸出貨物関連業務	BIL	搬入保留を選択する場合「P」を入力するが、貨物が搬入キャンセルになった場合には、一括処理搬入対象外のコードとして「X」がある。一方、EXM搬出確認登録にてLDR発行の保留を行う場合はコード「P」ではなく「X」を入力するために、BILにおいても間違えて「X」を入力する時があることから、搬入保留とLDRの発行保留のコードを合わせてほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
4	航空輸出貨物関連業務	CDB	搬入伝票に通関業者コードを追加してほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
5	航空輸出貨物関連業務	HDF	同じMAWBへ混載仕立ての変更処理を登録する場合、正常処理となるよう変更いただきたい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
6	航空輸出貨物関連業務	HDF	処理区分をMAWB単位にして呼び出した際、HDF01の画面にて処理識別の欄に処理対象外の「X」がデフォルトで入力されているが、blankにしてほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
7	航空輸出貨物関連業務	IGS	IGS(BNDI)により自倉の搬入情報を照会する際、保税地域コードの入力を省略してほしい。 また、続けてENTS(搬入伝票情報)、BNDO(搬出情報)等を検索する場合に当該コード及び保税地域コードを入力しなくても照会可能としてほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
8	航空輸出貨物関連業務	IGS	IGS業務においてマニュアル申告に対する許可時間を表示してほしい。	マニュアル申告に対する許可時間を出力することは、対応が困難です。 なお、税関が許可承認登録を行った際には照会業務にて確認いただけます。
9	航空輸出貨物関連業務	IIC	「混載貨物状況照会(IIC)」の「照会種別」について、IDNACCSにあった「C:未仕立て混載貨物照会」を追加してほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
10	航空輸出貨物関連業務	IMA	LDR出力後、「混載貨物仕立状況照会(IMA)」画面で、搬出元の上屋コードがわかるよう表示してほしい。	「輸出貨物情報照会(IGS)」で照会可能です。

## II. 航空システム

項番	業務カテゴリ	業務コード	変更要望内容	検討状況
11	航空輸出貨物関連業務	IMA	IMAにおいて、弊社と他社の共同運行仕立貨物に係るMAWBの総個数を反映してほしい。	「輸出貨物情報照会(IGS)」で照会可能です。
12	航空輸入貨物関連業務	CAI	個数、重量を訂正する場合に、システムが自動計算して案分した重量を表示してしまうので、当該自動計算を行わないようにしてほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
13	航空輸入貨物関連業務	CHA CAI	両方の訂正業務を統合して一つの訂正業務ですべて訂正ができるようにしてほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
14	航空輸入貨物関連業務	HCH	一度で入力できる件数を最低でも20件に増やしてほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
15	航空輸入貨物関連業務	HCH	仕向地と仕立地の入力業務の必要性がないため省略してほしい。不可であれば、項目入力場所を、SPC,搬入地域等より前にしてほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
16	航空輸入貨物関連業務	HCH	荷受人・荷送人の住所や電話番号の入力欄はなくてもよい。	現在当該項目は任意入力となっておりますので、必要に応じて入力願います。
17	航空輸入貨物関連業務	HCH	個数を間違えて入力した場合に、上屋が入力した個数より少ないとスプリットとして突合してしまい、申告以外の業務OLT等が申請できてしまうが、この場合エラーとしてほしい。	上屋が入力した個数より少ない場合はスプリットとはなりませんので、後続業務を行うことができません。なお、上屋が入力した個数より多い場合は、誤入力かスプリット貨物かシステム上判定できません。
18	航空輸入貨物関連業務	HPK	当該便MAWBで全量となったHAWB場合にはE0058を出力。別MAWBの場合はE0061「HAWB貨物は既に別のMAWB番号に登録されている」を出力する。  現在の仕様では、エラーメッセージが存在しているにもかかわらず出力されないため、IAWを利用して確認するしか手段がない。エラーメッセージで確認できれば、HPK業務時にその後の対処について一次切り分けが可能となり当該便での優先づけが短時間で可能となることから、当該エラーメッセージを表示してほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
19	航空輸入貨物関連業務	IAW	税関が書類審査を始めるときに、進捗状況がわかるようにしてほしい。	関係省庁に連絡し、検討を依頼します。

## II. 航空システム

項番	業務カテゴリ	業務コード	変更要望内容	検討状況
20	航空輸入貨物関連業務	IAW	IAW上の「スプリット表示」欄について「F:全量到着済」を「S:スプリット」にしてほしい。 また、次指定情報(FLTI)で確認しなくてもいいようにしてほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
21	航空輸入貨物関連業務	IAW	業務履歴に業務名も表示してほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
22	航空輸入貨物関連業務	IMF12	HCHを入力する前であっても予備申告時にMAWB単位で一覽照会が出来るようにしてほしい。また、当該照会画面で申告状態(U/S/Z)も確認出来るようにしてほしい。  もしくはIDI業務において同様の機能を追加してほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
23	航空輸入貨物関連業務	IMF12	不突合照会の入力項目(「D」とMAWB入力)と、突合照会の入力項目(便名とMAWB入力)が違うので、便名とMAWBの組み合わせによる照会に統一してほしい。また、不突合照会結果に便名を出力してほしい。	照会情報を収集する際のキー項目が違うことから、現状の入力項目で対応願います。 また、不突合照会結果については便名が出力してます。
24	航空輸入貨物関連業務	OLT	蔵置場コードに似ているものがあり紛らわしいため、承認通知書に表示される運送先の略号などを(JAL-1やJAL-5など)、通知書に表示してほしい。	関係省庁に連絡し、検討を依頼します。
25	航空輸入貨物関連業務	OUT	OUTにおいて、任意に入力する場合、OTH(システム不参加業者)を除いて、「F」を入力することなく輸入申告情報DBに登録されている申告者を補完するようにしてほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。
26	航空輸入貨物関連業務	新規	海上システムにおいてはシステム外保税蔵置場の貨物を輸入申告する場合、簡易貨物情報登録(SCR業務)を行い、貨物情報を作成し、輸入申告を行っているため、航空システムにおいても同様の業務を行えるようにしてほしい。	航空システムでは申告情報が登録されていることが前提となっておりますので、簡易貨物情報登録が必要ありません。
27	航空輸入貨物関連業務	なし	輸入貨物が突合されたかどうかは、その都度NACCSからIAW業務により確認しなければならないが、突合を確認できるまでに何度も行う必要がある。その為、任意のAWB番号に対し、突合した時にP電文による通知をするようにしてほしい。	改善の必要性を含め、引き続き検討します。